

## 平成28年度村政懇談会 地区自治会質問内容

石神地区自治会

質問事項 (題 目)	石神地区道路整備の要望に対する進捗状況及び整備事業計画について
質問要旨 (内 容)	<p>標記について、以下の項目は平成26年度からの村政懇談会での質問であり、村からは、検討します。関係機関と調整します。という回答を頂いていますが、現時点での進捗状況や整備事業計画についてどのような状況かお聞きしたい。特に、広域避難計画の策定に関連する東海スマートインターの本格インター化と周辺アクセス道路の拡幅整備が必要ですので1年間の進捗をお聞きしたい。</p> <p>以下の前年度の地区要望書に対して、協議や検討した結果どのように判断されたのか、また、整備完成年度はいつになるのか質問いたします。</p> <p>① 外宿一区西原地区スマートインターから6号線までの道路狭隘と安全確保について</p> <p>② 竹瓦区～座応山間の避難道路整備（竹瓦区民は石神小学校避難を一義に）について</p> <p>③ 避難道路としてのスマートインターの本格インター化について</p>
回答	<p>(都市整備課)</p> <p>①につきましては、平成27年9月に開かれた石神地区みちづくり検討委員会で、村道1014号線について検討することといたしました。</p> <p>今後、1014号線の狭隘の状態、車両の通行の状況について、みちづくり検討委員会の方々と都市整備課で現況調査を行ってまいります。</p>  <p>②につきましても、平成27年9月にみちづくり検討委員会において検討を行いました。委員会では、村道0209号線から村道1143号線をつなぐ経路の検討をご提案いただいております（下図点線参照）。</p>

しかしながら、経路に当たる土地のなかには、2～3代前の方の名義のまま相続が行われていないものがあることがわかり、道路整備の見通しが見つからない状況です。

よって、村道0209号線から村道1143号線をつなぐ経路の検討は断念し、今ある道路条件のなかで、引き続き地域の皆さんと検討を進めてまいりたいと考えております。



③につきましては、現在のインターがあくまでもスマートインターとしての連結許可であることや現在のランプがパーキングで合流になっているなど様々な条件から大変困難な状況です。

スマートインターの利便性向上については、議会においてもご質問をいただいております。現在のスマートインターは、特にいわき方面に向かう下り線のアクセス道路が狭く、大型車の利用ができません。しかしながら緊急時の広域避難にあたっては、大型車両の利用ができる開口部の設置が実現できるよう、関係機関と協議を進めているところです。